

ふる里 福井県・・県庁訪問と名庭園、史跡、和紙の里めぐりの旅

去る 11 月 8 日、9 日の両日、ふる里福井に行って参りました。当初はバスで岐阜の白川郷見学の後、九頭竜湖を経て福井に入る予定でしたが、参加人数が 6 名と少なかった為 JR 利用となりました。見学先は鯖江のメガネミュージアム、丸岡城、福井県庁、養浩館（越前松平家の別邸）、郷土歴史博物館、武生の越前和紙の里です。

県庁では県議会議事堂見学後、杉本副知事を表敬訪問し最近の経済の動き等についてお話を伺いました。福井駅前には開発が進み様変わりがありますが、駅前に設置した 3 頭の恐竜像を残すかどうかで県と市の意見がやや異なり結論が出ていないようです。



養浩館庭園は数年前に米国の日本庭園専門誌でベスト 3 に入ったこともある名園で、美しい池と庭の適度な広がりの中に、建物がひっそりと佇んでいる印象が残っています。越前和紙の里では、和紙のできるまでの「流し漉き」の実演を見せて頂き、細かな緻密な作業で素晴らしい和紙が出来上がるまでを拝見し、見学の我々皆が指導を受けながら紙漉き体験をして、見事世界にたった 1 枚・・の、ハガキを仕上げ大切に持ち帰りました。



今回の旅行では、以前県名古屋事務所長を務められた前田清作さんと前県人会事務局長吉村金嶺さんが途中から合流、ご案内をいただくことになりました。夕食には栗田幸雄前知事もご参加いただき、豊富な話題が次々と飛び出し、大変楽しい時間を過ごすことができました。前田さんには関係先との調整に大変お骨折りを頂いた上に、メガネミュージアムへの往復にドライバーまで務めていただき感謝の限りです。



～～ 参加者 代表 北川達 記～～

桜えびの街 由比宿を散策して・・・

県人会の中部地区グループ会で今年初めての行事として、去る10月25日に予定より計画しておりました由比の宿場街を散策する為、その日は午前10時に由比駅に10人が集合しました。

この日は、天候にも恵まれてゆっくりと旧東海道の街並みを見ながら目的地の広重美術館へ向かいました。その途中で、この街の家々が一趣独特な造りであることに驚きました。わが故郷では、冬に雪が降るので太い柱や角材を使って屋根を支える造りになっていますが、ここ由比では降雪が無いのに何故か頑丈に屋根の軒下部分が二重になっており、垂木が軒下まで60センチ間隔で屋根を支えている



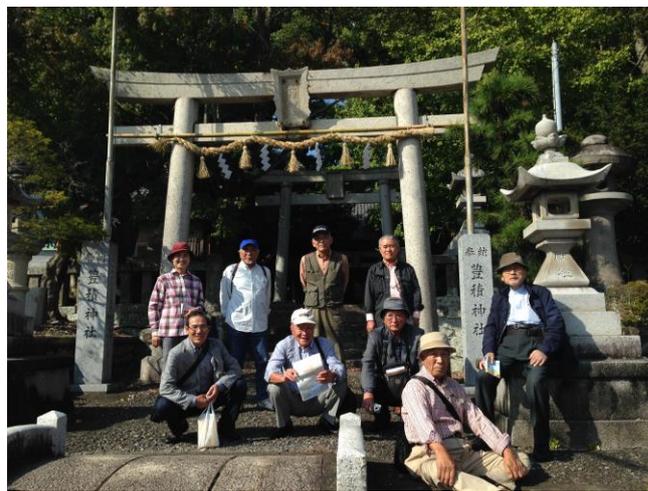
様に見受けられた。その訳は、すぐ側の海からの強い風に耐えられるように強固な造りにしてあると言う訳で・・・納得しました。

約一時間のゆっくりした散策で美術館に到着、たくさんの浮世絵の数々を見学し又版面刷りにも挑戦してきました。

待望の昼食でその場所は、海辺に近く太平洋が一望できる食処で由比特産の桜えび料理を頂きました。大変美味しかったです。帰りには豊積神社に参拝し、皆さんそれぞれ健康や長寿や安泰など賽銭の割りに沢山のお願いをしたあとで解散となりました。



～～中部地区グループ代表 中村 正明 記～～



福井県政 戦後の歩み

在任知事(公選)	西暦	県政・おもな出来事
小幡 治和	1945 昭20	・終 戦
	1947 昭22	
	1948 昭23	福井地震／嶺北北部で豪雨
	1949 昭24	国立福井大が開学
羽根 盛一	1955 昭30	
	1958 昭33	大野郡石徹白村が岐阜県白鳥町に編入
	1959 昭34	昭和の大合併で県内41市町村に
	1960 昭35	県原子力懇談会が 研究用原子炉の誘致運動スタート
北 栄造	1962 昭37	北陸線「北陸トンネル」開通
	1963 昭38	三八豪雪
中川 平太夫	1966 昭41	福井空港が開港
	1967 昭42	
	1968 昭43	福井国体
	1970 昭45	敦賀原発1号機が営業運転開始
栗田 幸雄	1971 昭46	県内35市町村に
	1972 昭47	福井臨海工業地帯の造成開始
	1973 昭48	北陸新幹線の整備計画決定
	1974 昭49	福井市中央卸売市場が開設
栗田 幸雄	1977 昭52	北陸自動車道が敦賀まで開通
	1978 昭53	福井港が開港
	1980 昭55	福井医科大学が開学
	1981 昭56	五六豪雪
栗田 幸雄	1982 昭57	県人口80万人を突破
	1987 昭62	
	1992 平4	県立大が開学
	1993 平5	中国浙江省と友好提携調印
西川 一誠	1994 平6	「もんじゅ」初臨界／経企庁豊かさ指標で総合1位
	1995 平7	サンドーム福井が開館／世界体操鯖江大会が開催／もんじゅナトリウム漏れ事故
	1997 平9	ナホトカ号重油流出事故 県立音楽堂が開館
	2000 平12	県立恐竜博物館が開館
西川 一誠	2001 平13	福井空港拡張計画を凍結
	2002 平14	えちぜん鉄道が発足
	2003 平15	
	2004 平16	福井豪雨
西川 一誠	2005 平17	新「JR福井駅」が開業
	2006 平18	平成の大合併で県内17市町村に
	2010 平22	福井でAPEC閣僚会合
	2011 平23	法政大学院の「幸福度に関する調査」で全国1位
西川 一誠	2012 平24	県人口80万人割れ 北陸新幹線金沢―敦賀着工
	2014 平26	舞鶴若狭自動車道が全線開通



県政戦後70年

①

6知事「豊かさ」追求

戦後の福井県政は、1946（昭和21）年に官選知事として赴任した小幡治和が翌47年に初の公選知事となつて以降、羽根盛一、北栄造、中川平太夫、栗田幸雄、現職の西川一誠と6人の知事が担ってきた。歴代知事はインフラ整備、産業振興などをこつこつと後進県からの脱却、そして豊かな福井県づくりに取り組んできた。地方発展に不可欠な交通インフラの整備では、中川

戦後の77年に北陸自動車道の武生―敦賀間が開通、県内区間が完成した。舞鶴若狭自動車道の県内区間が事業

車道は、今年に入り県内全区間の事業化が決まった。中川県政の73年に整備計画が決定した北陸新幹線は、2度のオイルショックや国鉄財政の悪化で長く凍結状態が続いた。その後も先送りや2009年の政権交代による白紙化など紆余

57年に設立された県原子力懇談会が始まり、70年に営業運転を開始した日本原電敦賀1号機、関西電力美浜1号機をはじめ、72年までに計8基の商業炉が着工した。その後も商業炉の増設が続き、「核燃料サイクル」の確立を目指して新型

「後進県だった福井県は、インフラ整備、産業振興とともに豊かになり、経済企画庁の「新国民生活指標豊かさ指標」では栗田県政

戦後、県民1人当たりの所得が全国平均を下回る

「後進県だった福井県は、インフラ整備、産業振興とともに豊かになり、経済企画庁の「新国民生活指標豊かさ指標」では栗田県政

戦後、県民1人当たりの所得が全国平均を下回る

94年から5年連続総合1位に。西川県政の2011年に法政大学院が発表した「幸福度に関する調査」では全国1位になり「幸福度日本一の福井」は定着しつつある。

福井県を日本一の県にする。初代公選知事の小幡が掲げた思いは、その後継が継いだ。70年の発展につながっている。

（新屋安弘、文中敬称略）

訃報

平成 27 年 8 月 24 日、蓮胤靖子さん（三国町出身）が 72 歳で逝去されました。

蓮胤靖子さんは、平成 2 年の県人会創立時から会計担当の役員となっていていただき今日までの会の行事には、友人や近所の方をお誘いされるなど献身的なご尽力を下さいました。

今日尚、福井県人会が下院の皆様とご一緒に永続出来ております礎を築いて下さいました。人間関係を親密にしてこられました、蓮胤さん。並々ならぬお骨折り、あらためて感謝申し上げます。

29 日の葬儀場へは、武長会長をはじめ歴代の会長、役員さんをはじめ多数の会員さん達が蓮胤さんとの最後のお別れをされました。

また、葬儀では、県人会を代表して相談役の谷田さんが弔辞を読まれました。



蓮胤さん、ありがとうございました。

これからの行事のご案内

1. 素晴らしいもみじの名所巡りと美味しい蕎麦を味わうコース

この行事は、1部（昼の部）と2部（夜の部）に分かれております。

昼のコースは、紅葉や名所修禅寺の奥にある庭園の景観と、竹林の小径や、湯の街の散策と名物のそば・・・を、もみじ公園も巡ります。

その2部、夜のコースは、三島駅前の食処「ゆうが」で食事会を・・・忘年会も兼ねて行いますので大勢ご参加下さい。

詳細は、1) 実施日	11月28日（土）
2) 集合時間	1部、2部共に 三島駅前に
3) 集合場所	1部は 午前10時に 2部は 午後5時に
4) 会費	1部は、2,000円程度（食事代） 2部は、4,000円程度

当日は、自家用車でご案内しますので、歩行は少しだけです。

一部だけの参加、2部だけの参加でもよろしいですが、できるだけ多くの方の参加をよろしくお願ひします。

食処「ゆうが」の場所は三島文化会館のすぐ手前でフジミビル4階に。

東部地区の方はもとより、中部、西部地区の方も是非参加して下さい。

【幹事】三宅 明 090-6644-3693 武長敏彦 090-3442-7782
北川 達 090-5039-5451

2. 森永先生が『文化芸術大賞』を受賞されましたので祝賀会を開催するご案内

私共県人会の会員である森永泰信先生が、この度名誉ある文化芸術大賞を受賞されました。森永先生の六十二年に亘る歯科臨床の輝かしい功績が認められた結果としての受賞であります。

私共会員一同で、お祝いの席を設け、喜びを分かち合ひましょう。

詳細は、1) 実施日	12月13日（日）
2) 会場	静岡グランドホテル中島屋
3) 時間	午後5時より
4) 会費	5,000円程度

会員の皆さん、大変おめでたい祝賀の会ですので、大勢の皆さんのご参加をお願い致します。

3. 平成28年の新年会開催についてのご案内

例年の新年会は、1月に静岡市内のホテルで開催しておりましたが、28年の新年会については、西部地区グループの方からの提案で、2月に浜名湖の弁天島にあるリゾートホテルで一泊しての新年会を開催することに致しました。そして更なる提案で、親交を深めつつある岐阜福井県人会の会員の方々との交流、親睦を深める機会ととらえ、先方に打診している状況ですので、その返答如何によりますが、盛り上がった新年会に致したいと思っております。

- | | |
|------------|---------------------|
| 詳細は、1) 実施日 | 平成28年2月6日(土)、7日(日) |
| 2) 場 所 | 浜名湖リゾートホテル ジ オーシャン |
| 3) 会 費 | 1人14,000円程度(宿泊費用のみ) |

このホテルからの朝、夕日の眺めは素晴らしい・・・ですと。年初の行事でもあり又景観の素晴らしい浜名湖の湖畔のホテルでもありますので、大勢の皆さんの参加を切に願います。

新入会員のご紹介

関さんが、新たに県人会に入会されましたのでご紹介いたします。

関 俊幸(せき としゆき) 昭和51年8月20日生 今庄町出身 静岡市在住